

「いい音」ビューティフル。

自由に気ままに楽しもう、おしゃれなミニカセットレコーダー。



新開発DNSSテープヒスノイズカット回路内蔵。

デジタル選曲機構装備。メタルテープ対応。

小さなボディながらもワイドなステレオサウンドが楽しめる《ステレオミニ6600》。2つの9.2cmスピーカーが叩き出す4.6W(2.3W+2.3W、EIAJ/DC)のハイパワーは、豊かなステレオ臨場感を再現します。また曲の頭出しに便利なデジタル選曲機構や、テープ再生中に曲間および曲間に相当する低録音レベル時の耳ざわりなテープヒスノイズをカットする新開発DNSS(ダイナミック・ノイズ・サプレッション・システム)ノイズカット回路を採用。しかもメタルテープ対応ヘッドを搭載しています。

●AM放送の同調がしやすい周波数間隔を広げたロングスケール採用 ●テレビの1、2、3チャンネルが聴けるFMワイドバンド(76~108MHz)採用 ●FM局間ノイズをカットするFMミューティング機能つき ●フルオートストップ機構 ●ソフトイジェクト機構 ●ACアダプター付属

●9.2cmスピーカー×2 ●実用最大出力4.6W(2.3W+2.3W)EIAJ/DC ●3電源、DC:9V(単2×6)、AC:100V50/60Hz(付属ACアダプター使用)、カーバッテリー:別売りカーアダプターD-72使用 ●大きさ幅41.0×高さ13.3×奥行7.3(cm) ●重さ2.5kg(乾電池含む) ●キャリングケース(別売りL-6600 ¥4,000)もご用意。

パナソニック6600
ステレオミニ

TRK-6600 ¥44,800



品質を大切にする技術の目立

RADIO CASSETTE RECORDER

HITACHI

生活と技術をむすぶ

日立家電販売株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12(日立象形別館) TEL.(03)502-2111

ご購入金額から頭金を差引いた金額が1万2千円から100万円までの場合
日立のクレジットがご利用いただけます。

●商品のお問い合わせ、クレジットのご相談、カタログのご請求はお近くの日本の家電品取扱店へどうぞ
★日立カセットレコーダーで録音したものは、個人として楽しむのはかまいませんが、著作権法上、権利者に無断で使用できません。★日立カセットレコーダーには保証書がついています。ご購入の際には必ず記入事項をご確認のうえ、お受け取りになり、大切に保存してください。

● 第8回世界女子選手権アジア予選 ●

厚かった韓国の壁

日本女子三度び涙をのむ

—韓国は2年連続2度目の世界選手権出場—

日本女子は、三たび韓国の壁にはね返され、今冬の世界選手権への道を絶たれた——第8回世界女子選手権（12月1～13日・ブタペスト）のアジア大陸代表権をかけた予選会は、5月24日から29日まで東京体育館、日体大健志台体育館（24日のみ）で中国、韓国、日本3カ国の2回総当り戦によって行われた。

モスクワ・オリンピック予選（54年11月）に敗れて以来、「この日」に備えていた日本は、久々に、自信にあふれた攻守で女王の座奪還を目指したが、宿敵・韓国は、日本に優る充実で4戦全勝。日本は52年6月の前回予選から、ついに「三連敗」、涙をのんだ。

韓国は一次リーグを全勝で突破二次リーグ第2日（28日）、中国を破り、最終日（29日）の日本戦を待たず代表権獲得を決めた。世界選手権出場は2回連続2度目、韓国には「ニッポン放送杯」が贈られた。なお、参加を予定されていた台湾（中国タイペイ）は、5月上旬「棄権」を伝えてきた。

（後記・杉山茂・NHK運動部）

日本立ち上りのリード守れず

第1日・日本×中国の1回戦は5月24日午後7時2分から横浜市緑区の日体大健志台体育館で行われた。審判J・ロディル、K・オルセン（ともにデンマーク）。観衆約三百

中国 21(147-9) 18日 日本

○…緊張しきっているかみえた日本は、実に素晴らしい立ち上りを示した。

1分経つか経たぬうちに飯田が右サイドから決め、つづいて羽立（ポスト）、紀野と立石トリオであ

得点	0	0	2	1	3	4	4	0	1	2	0	1
本	村	部	野	山	原	田	野	立	木	永	本	
日	井	矢	紀	横	桑	敦	船	羽	八	増	辻	
GK												
FP												
国	梅	星	珍	蘭	萍	江	萍	君	玲	青		
中	王	劉	甘	王	陳	李	楊	吳	張	周	謝	
得	0	0	3	4	4	4	4	1	1	0	3	0

この立つ間に3-0としたのだ。

は驚きの表情をのぞかせたが、王明星が左45度からミドルを決めてようやく落ちつき、反撃に転じた。

ロングシューターとみえた王明星が強引な突入から左腕でねじこみ、3点目は李蘭—周玲のコンビ

『ハンドボール』

57年6月号（第208号）目次

第8回世界女子選手権アジア予選……………(1)

個人の逞しさ不足を反省 竹野奉昭……………(7)

日中交流 選手層に厚味を増した中国……………(8)

関東、関西学生が西ドイツ遠征……………(13)

第23回全日本男子実業団選手権……………(16)

スカイプレーを考える② 川上整司……………(19)

海外トピックス……………(22)

各地の記録……………(24)

【表紙写真】世界女子選手権アジア予選日本×韓国第2戦。日本・羽立のシュート

スポーツイベント社提供

(ポスト)であげた。

このあとは一進一退、中国は15分李闘で初めてリード(5-4)を奪ったが、日本も周玲の反則退場のスキをつけて、西、桑原のゴールと藪田のジャンプシュートなどで8-6と逆転、さらに西が反則退場にあいながら、この間に、桑原の鮮やかな切りこみで9-6、上々のムードとなった。

中国は前半終了間き陳珍のゴールと、後半開始早々甘春燕のなだれこみで8-9とし、6分には11-11と追いついた。

しかし、日本は藪田がミドル、紀野が巧みなポストプレー、辻本が倒れこみと多彩な攻め口で、13分三度目の3点差(11-11)をつける。

結果論かもしれぬが、ここで、とどめを制すべきであった。もう一押しすべきであった。

しかも、日本は3回の絶好機をつかみながら2回を落とし、1回をライクロスで失っていた。

このうち1点でも決めておけば15-11にでき、勝利へ突っ走れたのである。

約5分間拙攻をつづけていた中国を、みすみす立ち直らせてしまったのは、惜しんでもあまりある。中国は、左から陳珍、そして周玲がサイドとポストから連続ゴールして、わずかに2分間で14-14だ。

同点にもかかわらず日本は完全に受け身。18分のマイボールをストリーキングにとられリズムが狂う。

20分横山がようやくミドルを決め15-15としたが、実に、この間7分6秒もノーゴール。

中国は、日本の貧攻を、疲れと読んで、マイボールになるや王明星が打つとみせて広いステッパ

で日本守備網の中へ割りこみ連続ゴール、17-15と優位に立った。日本はPT(八木)で、反撃の氣勢を示すが、主導権は誰の目にも中国へ渡っている。

王明星、甘春燕の若手コンビがスピード豊かなシュートを突き刺し19-16。

すでに、日本に反抗のエネルギーがない。八木で17-19としてもすぐに陳珍にとられ、西で18-20と粘っても、呉萍に突き放されてしまうもろさだ。

13分14-11から、なぜ、あと1点を加えられなかったのか。惜しいというより、歯がゆいような試合ぶり。そこを逃さず突いて来た中国の爆発力。

日本は、まだまだサキがあるとはいえ、第1戦を落したことは痛かった。

韓国、多彩な攻撃で圧勝

第2日・中国×韓国の1回戦は25日午後5時41分から東京体育館

で行われた。審判J・ロディル、K・オルセン、観衆約一千。

韓国 30(1614-9) 17 中国

得0 0 1 5 1 5 0 2 0 2 1 0
【王劉甘楊吳王周李張揚陳謝】
【王劉甘楊吳王周李張揚陳謝】

得0 0 1 6 0 10 5 4 2 2 0 0
【全丁金金尹柳張崔金韓尹】
【全丁金金尹柳張崔金韓尹】

○：テレビ中継(韓国向け衛星中継)の照明をめぐって試合開始が予定より10分も遅れるハプニング。

中国は王明星の先制点でスタートしたが、そのあとパスワークがととのわず、呉萍のフェイントで1点を加えただけ。その間に、韓国は速攻を容しなく決め、あっさり8-2と主導権を奪った。

その試合ぶりは、実に鮮やかだった。女王、らしかった。ナンバーワンの座というのは、これほどまでに選手に自信を与えるものなのだろうか。

ドイツフェンスが、プレス気味に中国の大型攻撃陣をマーク、中国がポストと切りこみに活路を見出そうとするショートパス攻法を、カットしては、速攻に結びつけたのだ。

しかも、GK丁順福が、遠くから打ちこんでくるシュートを完璧に捌いたのだから、中国は打つ手がない。

それに、どうしたことか、中国ベンチは、この日、170cmの李蘭をあまり起用しなかったのである。

10-4、13-7と思われぬ点差の拡がりになり、後半10分には20-11と、大勢が決まった。

それにしても、中国に疲れが感じられたとはいえ、韓国の攻守の充実は、予想以上のものがある。

18才、178cmの巨砲・尹秉順(左腕)が、前評判どおりの強打をみせたほか、ポストの金玉花、サイドの柳京美らが、持ち味を存分に發揮、勝負のメドがついたあと

も、攻撃の手をゆるめず、特に終盤にみせた丁順福・崔銀栄の二本のワンパス速攻は、スタンドの息をのませる快プレーであった。

残り7分間無得点が響く

第3日・韓国×日本の1回戦は26日午後6時56分から東京体育館で行われた。審判J・ロディル、K・オルセン、観衆一千六百。

韓国 25(1213-1013) 23 日本

○：日本は、中国戦につづいて勝てた試合を引っくり返された。後半14分18-17の日本は、相手

得0 0 2 6 5 2 4 0 4 0 0 0
【村部野西 山原田野立本永木】
【井矢紀 横森菰野辻增八】

得0 0 11 7 0 1 0 2 0 0 2 2
【福玉順花順玉淑美宋淑粉涿】
【丁全尹金金金金柳崔尹張韓】

の強シュートを、当りに当るGK井村が鮮やかに阻止したあと、FPが巧くつないで横山がゴール、六度目の2点差。

韓国は金玉花のカットインで追うが、日本の攻撃にはテンポがある。17分紀野の速攻、18分横山の鋭い切りこみ、そして19分には羽立の絶妙のポストで22-19と、待望の3点差をつけた。

だが、不吉な予感が記者の胸中を走る。中国戦、同じようなペースであと1点を加えられないばかりに相手の反撃、逆転を許したもろさだ。

韓国の粘り、あくなき勝負への執着心を考えれば、ここで、あと1点、いや2点欲しい。

それにはドイツフェンス、と思っただ矢先、中央から金玉花が鋭い切りこみで、日本の守備陣を二人も抜いて20-22、さらに15分すぎからベンチへ退いていた尹秉順が再登場、彼女への関心を誘っておい

て金玉花・張玉粉のコンビで21-22・1分後、姫野が金玉花にマン・

のものとした。

単なる「数字合わせ」かもしれないが、国際的な実力伯仲のタイトルマッチでは、3点差は安全圏ではない。4点に開いて、どうにか優勢となるのである。

日本は、前2戦、3点リードの戦局で、いわばマッチポイントをあげられなかった。

この日は、それを取り待望の1勝をあげたが、勝因にGK井村の担変らずの健闘があった。

韓国、「優勝」決める猛攻

第5日、韓国×中国の2回戦は28日午後5時33分から東京体育館で行われた。審判Ⅱ斉藤稔、千野恒夫（ともに日本）、観衆Ⅱ約千。

韓国 33 (1518 | 1311) 24 中国

得点者
0 0 2 5 0 0 1 8 0 2 1 5
【福】 福玉花 順美 美粉 玉順 淑美 珠
【順】 順美 順昌 玉先 承英 京銀 玉和
【全】 全金 金尹 柳張 金金 金金 金和
【丁】 丁全 8 7 0 4 4 1 3 2 1 3
【0】 0 8 7 0 4 4 1 3 2 1 3

○：「ゴールウしろで見守る日本勢。韓国が敗れば、あすに「決勝」を持ちこめる。

他の力（中国）に頼る弱さはあ

ったが、祈らずにはいられなかったろう。

しかし、その日本の淡い希望を韓国は開始15分で打ち砕いた。

立ち上り1-1から、その猛攻は始まった。

金玉花の中央突破を口火に3本のPTをはさんで尹秉順、張玉粉、柳京美らがロング、ポスト、サイドと得意技を連発させ、守ってはGK丁順福が前2戦に優る好プレーで、中国の攻撃をおさえこんだ15分10-2、17分12-3のスコアとなつては、もう終りだ。

中国は18分すぎと23分すぎの2回、連続3ゴールを奪う攻撃をみせたが、韓国には、かすり傷ともならない。

後半、立ち上りこそ韓国は1点とられては返す、といった試合ぶりだったが、13分尹秉順が13メートル近いロングを決めたのを合図としたように、再び激しい動きを展開、高校生・金俊美(19cm)のミドルや、韓和洙の闘志にあふれた飛びこみシュートなどを織りこんで22分28-18、さらに地味ながらチームを引き立てていた金順淑が、しめくくりといわんばかりに3点連取をしたのけ、韓国人応援団の大歓声のなかで、二度目の世界選手権行きを、文句なしに決めた。

韓国は、戦前に予想したよりはるかにチーム力が高い。



韓国×中国。韓国張玉粉のシュート

なかでも、183cmながらセンターをつとめる金玉花の廻してよし、走ってよし、打ってよしの個人技と丁順福の自信にあふれたキーピングには、舌を巻かされる。

弱点もある、とみられていた巨砲・尹秉順は、一年前、ジュニア（予選）の時より、いっそう豪快味、確実味を増し、18才の若さを考えると、この先、どこまで伸びるか、恐ろしくさえる。

日本も、中国も、尹をマークすべきか、金玉花をつぶすべきか迷ったようだが、それだけで、充分韓国にとって意味があった。

中国も、王明星の自傷という誤算はあったが、初めて「世界」を狙っただけの収獲は得たように思う。特に甘春燕、李蘭、陳珍らの新鋭の持つパワーは、これまでのアジア女子界になかったものだけに、次回以降は、いっそう無気味な存在となるろう。

日本に「悔しさ」残し閉幕

最終日、日本×韓国の2回戦は29日午後4時26分から東京体育館で行われた。審判ⅡJ・ロディル、K・オルセン、観衆Ⅱ約三千。

韓国 33 (1815 | 1518) 23 日本

得点者
0 0 2 0 7 2 3 5 0 2 1 1
【村】 村野野山 立原 野村 木本
【日】 日井 矢紀 横 羽 桑 藪 姫 岩 八 辻
【福】 福玉花 順美 美粉 玉順 淑美 珠
【順】 順美 順昌 玉先 承英 京銀 玉和
【全】 全金 金尹 柳張 金金 金金 金和
【丁】 丁全 8 7 0 4 4 1 3 2 1 3
【0】 0 8 7 0 4 4 1 3 2 1 3

33 (3) PT (3) 23

早く「強者」を認めてしまうのである。

しかし、第1戦（26日）の試合ぶりからすれば、なんとかいけるのでは、というのが記者の期待であった。

勝負はあっ気なかった。記者の希望は、しごく簡単につぶされた。コーチ陣は、攻めて「完敗」を確認しなければならなかった。望みをかなえなかつた勢いと、坐折した沈みとの差も、もちろんのそけした。実力以上のスコアになってしまったのも事実である。

だからといって、日本の「負け」を割り引けるものではない。韓国は、楽々と日本ディフェンスを引きちぎり、ゴールを奪った。自分たちの攻撃力は、いつでも得点できるのだぞ、そんな試合ぶりだった。

後半19分、日本は16-22から、にわかには活気づき岩村、八木、藪田らで4点連取、20-22に詰め寄った。

コーチの願いを、選手がよく理解しているな、そんな思いをおこさせるいい攻防だった。

ところが、このあと韓国のみせた攻撃は、凄じいの一語につきた例によって、口火は金玉花である。密集につぶされかけた味方をフォロワーしてパスを受けるや、巧みなステップで、日本のディフェンスを棒立ちにさせ23-20、さら



“まごころのおつきあい”が
私たちのモットーです



あなたの銀行

ホツ コク

北國銀行

●本店 石川県金沢市下堤町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都・104か店

雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せつかくのナイス
ショットも、命がけて逃げなければなりません。
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな
たのゴルフ場は完璧です。

落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、
雷災から完全に保護されます。



大崎電氣工業株式会社

本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号
☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

FYケージ

防雷シエルター

工業所有権出願中
特許3件
実用新案4件
意匠5件
商標1件

波に乗れなかった

一度失った王座を奪いかえすが、如何に難しく、苦しいかを改めて思い知らされた大会だった。

ご声援いただいた全国の関係者には、誠に申しわけない結果になったが、日本選手はホームコートに、このビッグマッチを迎え、精いっぱい力をふりしほりながら、韓国のパワーを上廻ることが出来ず、敗れ去った。残念なことだし、重ねて、皆さまの声援に対し報いられたことをお詫びしたい。

日本は、昨秋のヨーロッパ転戦以来、チーム力を日ごましましに復興させ、コーチングスタッフも、充分手応えを得ての開幕であった。

選手たちも、世界選手権のアジア代表になる、ということよりも韓国を倒したい、中国と結着をつけたい(注・過去1勝1敗)という思いがみなぎり、私も、秘かにアジアのクイーンの座を奪還することに、確信を得たほどであった。

敗因は、やはり、最後まで波に乗れないことにあった、と思う。

選手たちの気合は、たしかに中国を圧倒し、韓国をたじろがせるものもあったが、勝負を決めるまでの勢いにはつながらなかった

のである。

第1戦の中国戦で、日本は再三再四にわたって、いい形になった。それは八勝利を招くだけの絶好の形でさえあったのだが、一気に突進し、相手をナックアウトするだけのパワーが、発揮できなかった。そのうちに、相手に反撃の糸口をつかまれ、逆転された。第2戦の韓国戦も、ほぼ同じパターン。いく度となく先行しながら、試合そのものの主導権を握れないままに時を過ぎ、最後のところ

個人の遅しさを反省

世界女子選手権アジア予選後評 日本協会強化部長

竹野奉昭

ろで、相手の寄りに屈した。

惜しい、というより、あまりにも「もったいない負けかた」だ。そして、この1点の不足こそ、王座を奪いかえす難しさでもあるのだ。

技術的には、日本選手一人々々の、個人技に、たくましさが出ていたことが、反省させられる。この欠陥が、チーム全体のウィークポイントにもなっており、立ちながら、その目を、さらに強く大きくするだけの力を生めなかつたのである。

たのである。

日本のプレーは、攻防両面で、きまる時は実にキレイだが、一つリズムを崩されると、建てなおしに手間どる。その点、韓国や中国は、流れるようなパスワークとラッシングからプレーを生むのではなく、個人々々の突進力を、巧みに連結させて、プレーが組み立てられている。

そのために、相手(日本)のマークにあつて、リズムを狂わされても、個人のテクニクで、その

両国の選手は、ボールを持つと、なんとか、自分でポイントをあげられないものか、という姿勢を、まず、のぞかせる。

極端にいえば、その狙いがムリと判断された時、初めて、自分とパスナーにまわるのである。日本との試合では、こうしたプレーが、一人時間差攻撃的な効果さえ生んでいたものだ。

対照的に日本の試合のある場面で、絶好のシュートチャンスをつかんだ選手がパスを送って、スタ

場面に対応できるのである。

日本が、苦勞してフォーメーションからポイントしても、すぐに相手の、それも特定の一人か二人の選手の強打によって、すぐ取り返されてしまうシーンが、何度も見られた。

このあたりは、国内の女子の試合でも、しばしば見うけられ、それが、全日本にも、そのまま、欠点として持ちこまれてはいまいか

うとして、この予選に臨んでいることを知り、期待をかけていたのだ。

ところが、試合が始ってしまつと、このたくましさは、どこかえ置き忘れられ、しかも、大事なここぞという局面で、一層、その色がうすめられたのは、かえすがえすも残念である。時が経ってみれば、選手たちも無念である。

この悔しさを晴らす機会は、来年のロサンゼルス・オリンピック予選だ。6年後、白国の首都にオリンピックを迎える韓国と、ヨーロッパのトップクラスに劣らぬ若く大型な選手を揃えている中国の「実力」を考えると、日本も、今回の善戦で、希望を抱くのは、正直のところ早い。

残る1年余の間に、いかに、主力選手の心と技にたくましさを加えるかが、最大の課題であろう。

4年前、アジア・ナンバードンの座を滑り落ち、チームとしての固まりさえ失いかけた低迷は、昨秋以来コーチと選手の努力で、どうにか、復旧できた。

あとは、個人技のアップであるコーチングスタッフも、今回の敗戦を徹底的に分析し、次回を期している。全日本女子への変わらぬご支援を、切望するものである。

●日中交流

選手層に厚味を増した中国

日本男子は接戦の連続、女子は6連敗

日本・中国の第5回(女子第3回)交流は、4月10日から19日まで、全日本男女が同時遠征して、北京、上海などで各6試合が行われた。

国際ハンドボール界に本格的登場を遂げてから2年余の経った中国球界は、いちだんと選手層に厚味を増し、男子は接戦の連続の末、日本が辛くも4勝1分1敗と勝ちこしたが、女子は、各地選抜チームに6連敗、5月末の世界女子選手権アジア予選(東京)の予断を、にわかに許さないものとした。

男子

終盤の崩れで緒戦失なう

第1戦、中国軍隊「八月一日」クラブとの試合は4月10日午後8時20分から北京工人体育館で行われた。

審判 俞志恩、李住久。

「八月一日」ク

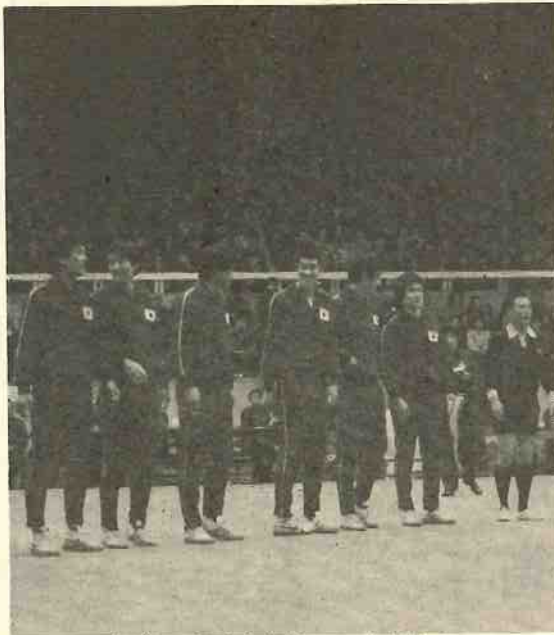
25(1114-1111)22 日 本 井

○：中国ナンバー・ワンといわ

得点	0	0	5	2	5	2	6	0	0	0	0	0	2
本	畑	藤	山	本	上	野	駒	木	賀	松	口	口	口
【日】	大	井	西	山	池	猪	生	佐	志	三	田	山	
GK													
FP													

◇このほかの出場者【日】FP中(得1)張明(得0)【日】FP中

25(2) PT (3) 22



超満員の観衆を集めての日中交流戦

れる「八月一日」クは、人民解放軍のチーム。

一昨年の訪中でも、第1戦で顔を合せたが、この時は、全日本が20-17。

雪じよくの機会を待っていたか

のように「八月一日」クは、いきなり金百煉、白義順、張生らの強シールドを軸にスパート、日本は20分8-12とリードされた。

後半、ようやく雰囲気になれた日本は山本の好リードから生駒池ノ上のロングで反撃、16分19-19と追いついた。

ここでディフェンスが締まれば一気に主導権を握れたのだが、僅かな出足の鈍りをつかれ、張新安らの連続3ゴールをうけ、相手の逃げ切りを許した。

前半のリード活かす

第2戦、北京選抜との試合は11日午後8時30分から北京工人体育

館で行われた。審判 俞志恩、王健云。

日 本 29(1217-1413)27 北京選抜

得点	0	0	1	0	1	0	5	8	3	5	4	0
本	悦	鉄	平	山	抑	信	雄	庭	志	国	建	
【北】	張	孫	李	郎	胡	夏	高	王	趙	蔡	宋	
GK												
FP												

◇このほかの出場者【日】FP中井(得0)、「北」FP徐鵬(得0)

○：昨秋の世界選手権予選代表(東京)を主力とする北京は、第1戦の相手に次ぐ強敵だったが、日本は池ノ上、西山らの活躍で前半にあがりリードを後半よくキープ後半15分22-21から山本の連続得点などで20分26-21、勝利を決定づけた。北京は後半20分以降、6本のPTを王庭が決め、粘りつけてきたが、日本は余裕をのぞかせて勝った。

後半、一気のたたみこみ

第3戦、天津選抜との試合は13日午後8時30分から天津市人民体育館で行われた。日本は後半の猛攻で2勝1敗とした。

日 本 29(1712-1112)23 天津選抜



中国の女子チームは、層も厚くなって日本チームは6連敗を喫する

得点	0	0	1	1	2	5	1	0	4	5	0	4
津	豹	忠	鳴	強	城	正	明	忠	利	来	順	文
天	金	建	玉	瑞	文	建	久	肩				
胡	孫	雷	潘	尹	穆	翟	孫	曹	汪			
越	邦											

29 (4) PT (4) 23

◇このほかの出場者【日】F P 中井 (得1) 【大】F P 宝滄 (得0)
○: 10分2-5と先行された日本は、猪野、生駒らで追いあげ、27分10-12としたあと28分西山、29分50秒P T (山本) でタイとした。

◇このほかの出場者【日】F P 中井 (得0) 【海】F P 張健華 (得0)
○: 中国海軍は、立ち上り、日本のスピードプレーに先行されたが、10分すぎから劉建昌の強打な

得点	0	0	0	4	1	0	0	5	0	3	5	4
軍	城	翼	翔	群	濤	華	權	昌	維	田	生	良
海	長	銀	明	新	國	建	福	平	鵬			
黃	李	吳	劉	姜	劉	施	安	孫	安			
得	0	0	6	1	2	2	5	0	0	0	3	1
日	大	井	山	志	池	生	西	猪	山	田	三	佐

22 (2) PT (5) 22

得点	0	0	0	5	1	8	1	1	2	0	0	2
安	繼	貴	剛	平	國	文	鏡	符	林	波	軍	雙
謝	李	李	查	宋	吳	朱	張	在	桂	付		
得	0	0	2	5	0	4	3	0	6	0	0	0
日	大	井	山	西	三	池	猪	志	田	山	佐	

21 (2) PT (5) 20

得点	0	0	4	0	7	1	3	1	0	0	0	0
日	大	井	山	西	池	志	猪	三	佐	田	山	
一	巍	濤	勝	健	明	峰	超	樹	帆	明	晶	豐
八	趙	王	孟	高	張	王	董	天	白	朱	隋	劉
得	0	0	0	2	3	0	0	0	0	3	0	4
日	大	井	山	西	池	志	猪	三	佐	田	山	

16 (2) PT (2) 17

第5戦、安徽選抜との試合は16日午後9時から合肥市の安徽省営アウトドアコートで行われた。

第6戦(最終戦)、中国軍隊「八月一日クラブ」第二チームとの試合は19日午後8時30分から上海市体育館で行われた。

第4戦、中国海軍選抜との試合は14日午後3時30分から天津市人民体育館で行われた。

後半も海軍が着実な攻撃で押し気味、日本は15分17-19から生駒西山でいちどはタイとしながら、突き放され、28分20-21と危かった。

しかし、ここで、満を持していた佐々木が28分同点、29分逆転のシュートを決め、勝利をもぎとったかに思えた。

大同特殊鋼



取締役社長 武田 喜三

本社：名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)
TEL:名古屋(052)201-5111(大代表)千460
支社：東京 支店：大阪

て6-5という少得点。

後半、にわかに活気づき、日本は池ノ上、「八月一日」クBは、劉豊、朱明を押し立てて射ちあった。

日本は残り4分15-16と苦しかったが、残り2分間にセンターの山本が鋭い切りこみから連続ポイント、前試合につづく会心の逆転勝ちをおさめた。

山本の巧技とともに、終盤のディフェンスの固さが勝因。

全日本男子・竹野幸昭監督の話
世界選手権から帰って一カ月足らずでの遠征、ほとんど合同練習がでさず不安があったが、中井と山本が、よくチームをまとめてくれた。

中国各チームは、新人を温存しているのか、これまで何回か戦ったことのある選手が多く、比較的やり易かった。

これで昨冬のフランス国際以来の全日本の遠征を終え、秋口まで伏み、今秋のアジア大会制度に備えたい。

女子

第1戦、広西選抜との試合は4月10日午後6時55分から北京工人体育館で行われた。

広西選抜 33 (1716 | 1211) 23 日 本

得点	0	0	2	7	1	2	5	0	9	5	1	1
西	華	勝	萍	然	錦	麗	珍	梅	青	玲	小	玲
【	王	安	張	楊	李	黃	曹	左	朱	翟	謝	張
運	客	常	小									

23 (6) PT (4) 33

◇このほかの出場者【日】FP前田村上(ともに得1)

○：日本の立ちあがりは固く、そのスキをつかれて5分0-4とされた。このうち、2点はPT。

日本はようやく6分横山、7分紀野でポイントしたが、広西は攻撃の手をゆるめず22分11-6と差を上げた。

後半も同じような展開で、日本は1点あげても、2点失うという拙い試合運び、相手の強引な切りこみに対するマークが甘く、攻めてディフェンスのもろさを痛感させられた。

広西は、昨年来日して活躍した楊萍、朱連珍のコンビが中心で、この二人のもつ技(楊)と力(朱)が中国女子の代表的なカラーといえる。

守りの鈍さが勝ち逃す

第2戦、北京選抜との試合は11日午後7時10分から北京工人体育館で行われた。

北京選抜 23 (15 | 8 | 129) 21 日 本

得点	0	0	1	0	1	5	4	1	2	7	0	0
本	村	部	野	原	田	立	山	村	沢	井	岡	
【	井	矢	紀	姫	菜	蕪	羽	横	岩	寺	石	松
運	客	常	小									

23 (8) PT (9) 21

◇このほかの出場者【北】FP陶京萍(得0) 【日】FP増永、村上(ともに得0)

北京は要所で得たPTを確実に活かすなどして楽なペースとなったが、日本も、後半10分すぎから羽立の連続3ゴールを中心に追いつき20分17-19と期待をもたせられた。

しかし、北京は21分、この日11本目のPTを決めて20-17、さらに張愛臣のポストで21-17とし、勝利をほぼ手中にした。

日本は、この日も相手のスピードを防ぎ止める一步の出足を欠いた。

天津、二回の集中攻撃

第3戦、天津選抜との試合は13

日午後7時15分から天津市人民体育館で行われた。

天津選抜 25 (114 | 910) 19 日 本

得点	0	0	1	1	1	1	1	3	7	1	1	2
本	村	部	野	山	原	永	沢	田	井	野	村	
【	井	矢	紀	西	横	菜	増	寺	蕪	石	姫	岩
運	客	常	小									

25 (7) PT (7) 19

◇このほかの出場者【日】FP松岡村上、前田、羽立(いずれも得0)

○：この日も敵田の先取点で始まったが、相変らずPTでポイントを奪われ10分3-5と先行された。

日本も、二本のPTを活かし25分9-10と迫り粘ったが、天津はこのあと範連雲と張強で連続4ゴールしたのが大きく、後半15分すぎにも連続6点の集中攻撃をみせ初めてPT場面で西を練り出すなど、一勝を狙った日本を突き放した。

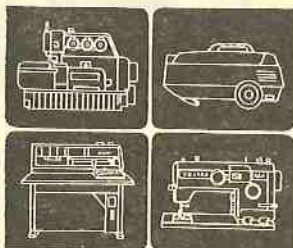
日本、攻守に疲れのぞく

第4戦、山西選抜との試合は、14日午後2時5分から天津市人民体育館で行われた。

山西選抜 28 (1513 | 1210) 22 日 本

ミシンから… エレクトロニクスまで

工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器
編機、家庭電気製品・縫製附帯機器



シユキ

東京重機工業株式会社
営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23
電話03(203)8241(大代表)



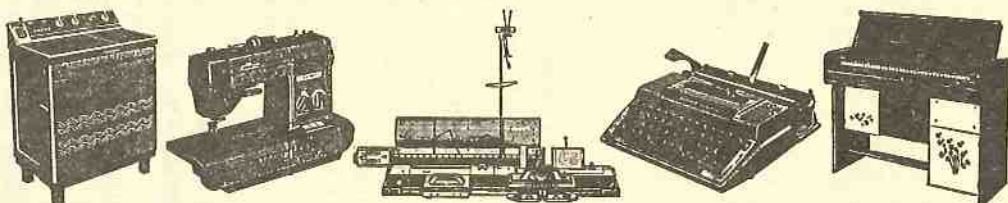
練習が技術をつちかい 技術が信頼を支える

きょうの反省を、あすの練習に、試合に結びつける……スポーツマンにとって、大切な心がまえです。常により高度な技術をめざしてチャレンジする——それはブラザーが目ざ

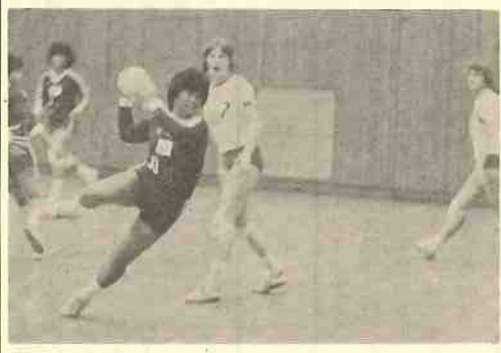
しているものと一致します。技術がチームメートの信頼を支えるように、お客さまの信頼に応えるのは、高度な技術に支えられた品質以外にないのですから——。

BROTHER
ブラザー

ブラザー工業株式会社
ブラザーマシン販売株式会社



関東、関西学生選抜が西ドイツ遠征



関東学連恒例の第5回ヨーロッパ(西ドイツ)遠征と、初の関西学連西ドイツ遠征がそれぞれ男女選抜チームによって2月末から3月上旬にかけて、相次いで行われた。また、高校チームとして、初のヨーロッパ遠征を試みた大阪高校選抜(男子)も3月末から4月上旬まで、実りの多い旅をつづけてきた。

関東学生

2月26日から3月14日まで、西

ドイツのヘッセン地域を中心に、男女各6試合を行った。

▽男子

関東学生 25 (916 | 1010) 20
ツV・ア
ツシユバ

関東学生 22 (139 | 78) 15
TSV・
アイボル

TV・グ
ラッドバ 25 (169 | 912) 21
関東学生
ツハ

ヘッセン
ジュニア 29 (1514 | 1210) 22
関東学生
選抜

関東学生 25 (169 | 810) 18
TSV・
フンゲン

ゾイルベ 26 (1511 | 1312) 25
関東学生

▽女子

関東学生 39 (1920 | 115) 6
TV・ア
ツシユバ

関東学生 25 (817 | 105) 15
ドイツ
ホーヘン

関東学生 33 (1221 | 66) 12
アッシュ
ヘンブル

関東学生 19 (910 | 107) 17
ヘッセン
地域選抜

関東学生 28 (1414 | 34) 7
TV・ニ
ダ

GW・フ
ランクフ 20 (911 | 99) 18
関東学生
ルト

【遠征メンバー】▽団長 福地賢
介▽総務 鈴木孝八郎▽総監督

藤原侑▽男子監督 綿貫敏雄▽同

主務 松田弘(中大)、宮沢良光

(日大)▽女子監督 高野亮▽同

コーチ兼選手 石井幸(日体・⑤)

▽同主務 山下伴子(日体大)、

島田純子(明星大)、田中久美子

(明星大)。

▽選手(男子)・GK木村晃(中

大)、西畑賢治(早大)、石井達郎

(日体大)

・FP高村誠一(日体・⑬)、田中

宏明(日体・⑨)、宮崎伸一(中央

・⑧)、太田善隆(中央・④)、伊

藤治也(日大・⑨)、菅沼保幸(日

大・⑤)、田畑和典(早稲田・⑳)

加藤元規(早稲田・㉑)、竹野誠司

(筑波・⑥)、岡辺徹(筑波・⑦)、

高良茂(法政・③)、高良昇(法政

・⑨)、遠藤克彦(国士館・⑤)、

石塚毅夫(慶応・①)、福士唯男

(東海・⑧)、大竹貴(明治・②)、

館野裕之(立教・0)。

(女子)・GK高倉史子(日体)

大坪みゆき(東女体大)。

・FP天野優子(日体・㉒)、国府

小百合(日体・⑬)、伊藤峯(日体

・②)、宮田由起子(日体・⑫)、

石原房枝(日体・⑪)、鈴木智恵子

(東女体大・⑳)、増子早苗(東女

体大・㉑)、宮脇直美(東女体大・

⑯)、内山美代子(東女体大・⑦)

田島豊子(東女体大・⑩)、西形あ

けみ(東女体大・①)、安藤昌子

(日女体大・⑩)、鈴木陽子(学芸

大・⑨)。

日本が生んだ世界のボール

日本ハンドボール協会検定球(J・H・A)

タチカラミムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れた
L・B・C中空製法です。

TACHIKARA
9793

タチカラ株式会社



○内数字は今回の遠征の総得点

関西学生

2月28日から3月5日までハンブルグ、ブレイメンなど西ドイツ北部を転戦、男子5試合、女子6試合を行った。

▽男子

TSV・サゼール	26	(1115 1110)	21	関西学生
TSV・サゼール	26	(1214 149)	23	関西学生
関西学生	21	(129 911)	20	リーステ
VfL・ホルデン	27	(1116 139)	22	関西学生
関西学生	24	(1212 1010)	20	SV・ウトニア
▽女子				
関西学生	13	(7 7 4)	11	TSV・サゼール
関西学生	19	(127 9 8)	17	MTV・ヘルン



SC・H・ユニオ 20 (1010 | 7) 11 関西学生 03

関西学生 14 (6 | 8 | 5) 7 TVS・アイントラット

VfL・ホルデン 28 (199 | 8) 11 関西学生

関西学生 24 (1410 | 1112) 23 UTTG・ウィット

【遠征メンバー】▽副団長 小西博喜▽総務 山中善之祐▽総監督 早川清孝▽男子監督 夫倉保雄▽同コーチ 池本聡▽同主務 杉山和彦(京都産大)▽女子監督 山崎武▽同コーチ 土井秀和▽主務 萬原良昭(甲南)▽レフェリー 吉田博二、吉田敬明。

▽選手 (男子)・GK山下直樹(京都産大)、植田豊海(大経大)・FP山本興道(大阪体大・⑬)、上野幹彦(大阪体大・⑧)、土山満晴(大阪体大・⑬)、菅沼誠(大阪体大・⑬)、高砂吉博(同志社・⑬)

②、蟹江文崇(同志社・⑩)、奥畑理(同志社・①)、市川修(京都産大・②)、丸山憲一(京都産大・②)、中田親広(京都産大・⑦)、中野宏則(大阪経大・②)、古川洋一(大阪経大・⑩)、土肥浩二(大阪経大・①)、長田健嗣(阪大・⑧)、水谷弘(阪大・⑤)、伊藤彰(近大・⑦)

(女子)・GK竹山容生(大阪体大)、田中早苗(大阪体大)、畑添真由美(武庫川女大)、三宅由恵(武庫川女大)

・FP伊勢純世(大阪体大・⑩)筒井久子(大阪体大・⑥)、池上由美(大阪体大・⑩)、森山真理子(大阪体大・⑩)、神並弘枝(武庫川女・⑩)、西田裕美子(武庫川女・①)、前田栄姫(武庫川女・⑨)

岡田真由美(京都教大・①)、岡田明子(和歌山大・①)、正木浩子(成蹊女短大・②)

○内数字は今回の遠征の総得点

大阪高校 (男子)

3月21日から4月4日まで西ドイツ各地を転戦、7試合を行ったが、3月27日の第4戦はドルトムント・ウェストハレンホールに七千五百の大観衆を集めたヨーロッパ・IHFカップ準々決勝VfL・グンメルスバッハ(西ドイツ)×SC・ライプチヒ(東ドイツ)戦の前座試合として、VfL・グ

ンメルスバッハ(ジュニア・チーム)と対戦した。

ハスロツ 17 (8 | 5) 12 大阪高校

ホ選抜 9 (9 | 7) 12 選抜

バルツ 26 (15 | 11 | 8) 14 大阪高校

州ジュニア・スタ 15 選抜

ニード 24 (15 | 9 | 8) 15 大阪高校

ライス 15 選抜

VfL・グンメルスバッハ 21 (1110 | 137) 20 大阪高校

シュワル 21 (1011 | 127) 19 大阪高校

ス・バイ 21 (1011 | 127) 19 選抜

GW・ダ 29 (1217 | 1412) 26 大阪高校

ンケルセ 26 選抜

ンルトマ 27 (1611 | 169) 25 大阪高校

ン・ボル 25 選抜

8月に日韓高校交流

日本体協は、このほど中断していた日韓高校交歓スポーツ大会を今夏からアジア・ジュニアスポーツ交流の一環として、復活させることになり、8月中旬ソウルでハンドボールなど8競技を行うことに決めた。

ハンドボールは、日本協会の意向で、3月の全国高校選抜大会(名古屋)の優勝校、男・愛知(愛知)、女・市邨学園(愛知)を代表とする。

冴えるパスワーク
君の勝利球



Mikasa
ミカサハンドボール

MGH2 ¥4,500(検定球)

MGH3 ¥4,600(検定球)

デザインが感触が新しい!

明星ゴム工業株式会社
広島・東京・大阪・名古屋・福岡

HANDBALL SPECIAL

NEW

3063 標準価格 ¥12,000

★キッズサイズあり ● シェルソール ● トレフォイル

3064 ● シェルソール

3065 ● キッズサイズあり



新登場、ハンドボールスペシャル。なぜ、「スペシャル」なのか。



あのシェルソールが、ダッシュ力、ストップ性、衝撃吸収性をアップ。世界選手権を始め、国際大会で圧倒的な使用率を誇り、数々の栄光へ導きつづけるアディダス・ハンドボールシューズが、スポーツ科学の最新の成果を背景にさらに新たなシェルソールを装備して登場しました。その名も「ハンドボールスペシャル」。速攻性の追求はもちろん、ソールの溝は極限の倒れ込みシュートでも安定した軸足を確保。ターンを容易にする回転ゾーンやグリップ性を高める吸盤、トレフォイル(3つ葉)パターンなど、ハンドボール競技におけるフットワークの意味をマキシムまで追求し、ダッシュ力、ストップ性、衝撃吸収性をさらにアップしています。

勝利を呼ぶ3本線
adidas 
 The science of sport.

 兼松スポーツ用品株式会社

〒532 大阪市淀川区木川東2-5-3 ☎06-305-1431 〒130 東京都墨田区緑2-12-3 ☎03-634-1411

フットワークはフォーメーションから生まれます。
だれが駆けても、

シティは、スポーツマン。

**ライヴ・ビークル
「シティ」**

HONDA®



シティのいちばんライヴな遊び友だちです。
トランクをガレージにしまった、
モトコンポは、^{トランクバイク}トラバイ。

モトコンポ





いくつもの 勝利をかさねて、 神話が生まれた。

世界のビッグゲームで、幾多のドラマを生んできたアディダス
ハンドボールウェア。スポーツ科学に裏づけされた機能性。
むだな飾りを排したアクションのためのデザイン。だから、鍛え
ぬかれた肉体であるほど、それは美しい。

アディダスハンドボール専用ウェア

adidas 
HANDBALL WEAR
PRODUCED BY DESCENTE UNDER ADIDAS LICENSE

molten



MT3 標準球3号
●標準球●天然皮革



ごらんください。独特のリブ形状とパネ
ル間段差。この“32面体 nonslip
構造”で確かな手かかりをつくりだした
モルテンハンドボールは、さらにナイロ
ン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久
性、真球性をも実現して、日本ではじ
めて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)
公認を獲得。ハンドボーラーの圧倒
的な人気と信頼を集めています。



「手かかり」が見えた!

独自の32面体
nonslip構造で、圧倒的人気を誇るモルテンハンドボール

モルテン
ハンドボール

モルテンコム工業株式会社
本社 広島市西区横川新町1番8号 733
☎(082)292-1381(代)

スカイプレーを考える

〈その2〉 全日本高校選手権から

元中大附高監督

川上整司

56年度のインターハイで、幸いにして、私は連続して17回の大会を観ることが出来た。その内の14回は、実際に監督として臨んだが、この間の技術的な変遷は著しいものがある。速攻チームが優位に立っていた時代、パスワーク中心のセット・フォーメーションの時期、両者を持ち備えたある年代の優勝チーム、といろいろと思いつく。日本中がより強い選手、強力なチームを創るために懸命だった。試行錯誤を繰り返しながら、私が関係した年月も、何んとふた昔を過ぎようとしている。

到達する選手はひと握りである。多くはそんなものではなく、友が好きたから走り、ハンドボールが好きであるからボールを追い、そして今日も相手チームを打倒するために、ハード・トレーニングに励むのだろう。そう、彼等はいま青春なのだ。こんな体験を次の時代にどのように生かして行くのだろう。そんなことを思いながら私は体育館の片隅で今年を観衆としてじっくりと観ることが出来た。試合は、一戦一戦が激戦で、技をかける選手達の一挙手一投足に目を凝らさずにはいられた。秋の国体や春の選抜にはない独特の雰囲気がある。監督や選手達は、この大会に参加するまでに大変な苦労があったと思う。特に56年度の大会は、個人技向上はさることながら、コンビ、そしてチームプレー

ーの上達には目を見張るものがあった。大物選手は目立なかったが、正確なパス・キヤッチ、そしてサイドやポストのシュート技術、全体的な動き、ローリングするオフフェンスは過去17年の大会中随一であったように思う。そんな大会が東京で開かれたのを幸いに、ちょうど、全日本総合と同じ方法で魅力あるスカイプレーを調査してみた。

最低でも各試合とも1回づつあり、これも総合選手権とよく似た結果である。特に確率の高かったのは、修道高の2本で、これは、1点を照らす土壇場でスカイプレーを使って、果敢に攻め、2本とも鮮かに成功させている。これを観た限りでは、スカイプレーを正確に使うことが出来るなら、勝負どころでは、非常に有効であることが証明されるが……。

1 試合中に何回使われたか

全13試合でスカイプレーは30回あり、成功回数はベナルティ・スローを入れて13回、失敗は17回であった。これは全日本総合選手権の結果と比較しても、非常に近い数字である。1試合中に試みた最高は、青森商対盛岡商で7回もあり、成功1回とベナルティに繋がったのが3回あった。

2 どの位置から最後のパスが出されたか

パスの流れの方向は、総合選手権と比較すると大きな違いが出た。全日本総合の場合は、最後のパスがゴール・キーパーから見ても、左から右へ流れるパスが圧倒的に多かったが、高校生の場合は、いわゆるポストと言われる、C・D

〈表1〉 スカイ・プレーのチーム別試技数

チーム名	大石田	塔南	福岡工	駒高	静岡農	岩井	明星	仙台一	下松工	法政	福岡工	函館有	高松南	大分東	修道	佐世保	修道	富岡	青森商	盛岡商	青森商	盛岡	松江工	富岡	合計
得点	14	16	27	4	18	10	30	11	33	21	22	18	13	23	23	22	20	24	22	19	13	34	28	15	521
試技	1		1		1		1	1	2		2		1	2	2		1		6	1	1	2	2	2	30
成功			1		1				1				1		2		1		1		1		2	1	10
失敗	1						1	1	1		2		1	2					3		1	1		1	17
PT																			2	1					3

・Eゾーンへ向うパスが多く、勿論、左から右へのパスも多いが、右から左という逆の流れも利用していた。

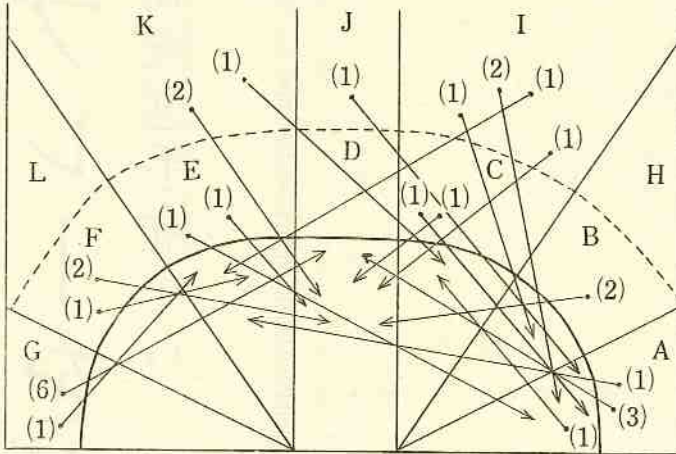
全体的に見て多いのは、A表2√のとおり、G→Dが6回、A→Dが3回、以下K→D、F→D、I→A、B→Dと2回づつで、特に目立つのは、Dゾーンに、13試合中で30回試みたスカイ・プレーの中で、何んとも18回もDゾーンに集めている。一つだけ良く似た流れがあり、これは、G→Dのパスで、高校生は6回で1位、総合選手権は5回で2位を示した型が流れとしては同型であり、これは、現在日本のスカイ・プレーのパターンでは、最も一般的な方法ではないかと思われる。総合選手権時にB→Aの6回、H→Aの4回と高い数字を示したのは、H・Bゾーンを巧みに攻撃をし、動作の早いモーションからフェイクをし、そして空中での正確なパスと、それに合わせてAゾーンから空間で待ち、パスを受け、そのままシュートに結び付ける超一流の選手がいたために特に多くなったものとみられるのでそれを除けば、高校男子でも、一般男子でもG→Dのパターンが最も多く使われる攻撃方法であることがこの調査でも証明出来る。

また、高校生の場合は、最後のパスがフリー・スロー・ラインの

〈表2〉

最後のパスの流れ	回数	成功	失敗	成功率
G~D	6	3	3	0.50
A~D	3	1	2	0.33
K~D	2	2		1.00
F~D	2		2	0.00
I~A	2		2	0.00
B~D	2	1	1	0.50
I~D	1		1	0.00
C~D	1		1	0.00
E~D	1	1		1.00
J~A	1		1	0.00
C~A	1	1		1.00
E~A	1	1		1.00
I~B	1		1	0.00
A~C	1		1	0.00
K~C	1	1		1.00
I~E	1		1	0.00
G~E	1		1	0.00
A~E	1	1		1.00
F~E	1	1		1.00
合計	30	13	17	0.43

図 どの位置から最後のパスが出されたか



外側から出ている例が9本もあった。総合選手権では、Hゾーンの4回を除くと何人とKゾーンで1

効に生かしているためもある。その部分からのパスは、なかなか困難ではないかと思われる。高校

生は守備技術より攻撃技術が勝っているために、ある程度のフォーメーションが生かされるようだ。

3 時間的に見た使い方

全日本総合では、前半、30分前半、15分では、1回、後半15分からは、13回もあり、後半に入っても同様に15分後に多用されていた。それらが高校では、前後半共に殆んど同数であり、早い時間からそれも開始5分以内で5回も試技があった。

それらについては、チーム毎にどのような場面でどのような指示によって試みるのか定かではないので何んとも言えないが、一般のチームでは、フリーオフフェンスの中で自由の一つのコンビ・プレーのように使われているような気がしたが、高校生の場合は、監督やコーチ、あるいは選手の人によって、サインにより指示され、試みてみるように見られた。それだけのことでは、裏付けにはならな

〈表3〉 3時間的に見た使い方

時間	0分~5分	5分1秒~10分	10分1秒~15分	15分1秒~20分	20分1秒~25分	合計	
前半	試技	2	3	1	1	3	10
	成功	1	1	1	1	2	6
後半	試技	3	4	5	4	4	20
	成功		2	2	1	2	7

4 点差での比較

クロス・ゲームでスカイ・プレーを使い、気分的に試合を盛り上げ、そして勝利を掴んだ例も過去には沢山あった。しかし相当な準備がない限り、不用意にそれを使うわけにはいかない。フォーメーションは、勝負どころで生かせなければ、意味をなさないと思うし、スタンドの観衆を喜ばせるのは、こんな場面ではないだろうか。スカイ・プレーの技

〈表4〉 点差での比較

イ) リードしている場面での試技と得点

得点差	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11点以上	合計
前半	試技	3	1		1	1		1	1				8
	成功	2	0		1	1		1	0				5
後半	試技	1					2		1		2	3	9
	成功	1					1		1		1	1	5

ロ) リードされている場面での試技と得点

得点差	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11点以上	合計
前半	試技		1	1									2
	成功			1									1
後半	試技		2	2	1		1		2		1	1	11
	成功		2	0	0		0		0		0	0	2

術的な部分と同時に、何時、どこで、どのパターンを使うかが重要な要素である。同点と1点リードで5回、1点リードされている場面でも3回、さらに2点リードされた場面でも3回と同点から2点差まで合計11回と、非常にこの大会では、接戦でスカイプレーを使っていた。つまり、13試合中、スカイプレーの試技が30回、その中で11回は最初から指導権を握ろうと

工夫したり、最終の勝負どころで使っていることを考えると大変なところで大勝負に出ていることに気付く。各監督の練習で修得した自信、成功への計算、そしてワンポイントを得た次への意気等を踏まえての仕掛けは素晴らしいものだった。逆に10点以上では、7回で、大差がついてからは、非常に少なくかつていることが分る。特に接戦で

ペナルティスローの応酬が続いたのは、青森商対盛岡商の一戦で実に同点から2点差迄の間で7回もあった。まず、前半、試合開始3分45秒で1点リードされた青森商がGとDのパターンでまず試みた。これはキャッチミスで失敗、さらに23分30秒、8対8からEとDというジャンプ・シュートモーションからポストで待つ選手に繋いだ。これはペナルティとなる。そのペナルティを見事に防いだ盛岡商は同点の8対8からキーパーから見ても右45度のロングシュート、モーションから右コーナーへパス、コーナーで待つ選手は、そのままエリア内に跳んでキャッチして逆ポストの45度へと繋いでチャンスを開いたが反則されて、これまたペナルティとなる。そして後半に入ってもシーズンゲームは展開され、その中でもスカイプレーは続けられた。6分30秒、盛岡2点リードで青森商がCとDのパターンで繋ぐが、これはシュートミスで失敗さらに7分42秒、1点差と詰め寄ってBとDで鮮かに得点し、14対14とし、大いに盛り上がる。盛岡が2点リードしたところで(15分42秒)青森商は、その後、再びIとBと繋いだが失敗に終る。そして1点差となった19分5秒、17対18からKゾーンでジャンプシュートモーションからポストDのエリ

アにパスし、反則にあったがペナルティを取る。試合結果は、22対19で青森商が勝利を握った。最後になんと言っても、大会随一のスカイプレーは、修道対佐世保の大接戦の中でクライマックスに入った24分45秒、22対22で修道が勇気を持って、最後の最後で試みたプレーで、何度かパスを繰り返して呼吸を整えて、取って置きのフォーメーション・スカイプレーでGとDと繋いだ。これがもの見事に決まり、試合を決定づけたのは実に素晴らしいシーンだ。

5 最後

スカイプレーを完成させるには多くの時間を費やすことは、ここで改めて言うまでもないことだが、他の攻撃方法、ロングやミドル、ポスト、サイド、さらにはブルック、カットイン、スクリーン等のプレーと比較し、また試合での効率、練習で修得出来る時間、試合の展開を読んで、そしてそれに対して臨機応変に試みる時のパターンの選択の難易度などを考えると必ずしもスカイプレーが効率の高い攻撃法とは思えない。従って今回はスタイプレーだけでなく各攻撃パターンを調査し、どの方法が比較的高いかを調べ、そのうえで考察したいと思う。

うちのエース、背番号50。

基本に忠実な選手ほど、臨機応変に動けるものです。基本性能に優れたメカがフォーメーションを組んだ、ピクサーのカラカセ50。〈見る・聞く・録る〉を一台でやっつけてくれるマルチプレーヤー。カラーになった1機3役メカです。



カラーテレビ・ラジオ・カセット
カラカセ50
CX-50 標準価格110,000円
(アンテナ・工事費別)

●ピクサーへのお問い合わせは、(〒100)東京都千代田区豊3-2-4 鶴山ビル 日本ピクサー(株)インフォメーションセンター (TEL東京 03-580-286)へ ●あなたが録音したものは個人として楽しむものほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

Victor JVC
日本ピクサー株式会社

●海外トピックス

ブルガリアが初優勝

世界選手権Cグループ

第3回世界男子選手権Cグループは、2月7日から13日までベルギーのニールベルト、ルベツケなどの各都市にヨーロッパ地域の10カ国が参加して行われた。

競技は、5カ国づつ2組の予選リーグのあと各組上位4カ国が決勝リーグへ進出、1、2位にBグループ(58年2月・オランダ)への出場権が与えられる仕組みで争われた。

予選リーグA組では、めきめき腕をあげているイタリアが、ノルウェーに奮戦、終盤逆転されたもののみごとな戦いかいぶりをみせた。同B組は、地元ベルギーが独走2位をめぐって大混戦となり、オーストリア、ポルトガル、ルクセンブルグの激しい星のつぶし合いからオーストリアが辛くも脱出した。

ブルガリア、ノルウェー、ベルギー、オーストリアによる決勝リーグは、Bグループ昇格をめぐって、エキサイトした展開となったが、Aグループ級の實力を持つといわれるブルガリアが、最終戦ベルギーの食い下りを許したものの安定した攻守で初優勝した。

2位はベルギー×ノルウェー戦にかけられ、好試合となったが、地元一色の二千ファンで埋めつくされた館内の声援に勇気を得たベルギーが、前半6点差の優位に立ち、強敵を退け、Bグループ行きを決めた。

ブルガリア、ベルギー以外の国は、この時点でロサンゼルス・オリンピックへの道を断られたことになる。

▽予選リーグA組

フアロー諸島	26	10	イギリス
ブルガリア	23	18	イタリア
イタリア	27	15	イギリス
ノルウェー	23	17	フアロー諸島
ノルウェー	20	19	イタリア
ブルガリア	25	13	イギリス
ブルガリア	26	16	フアロー諸島
ノルウェー	42	11	イギリス
イタリア	31	29	フアロー諸島
ブルガリア	23	19	ノルウェー

オーストリア	24	17	フィンランド
ベルギー	22	19	ルクセンブルグ
オーストリア	20	19	ポルトガル
ベルギー	16	14	オーストリア

【順位】①ベルギー4戦全勝②オーストリア2勝2敗③ポルトガル2勝2敗④ルクセンブルグ1勝1分2敗⑤フィンランド1分3敗。

▽9・10位決定戦
フィンランド38—9 イギリス

▽7・8位決定戦
フアロー諸島27—23ルクセンブルグ

▽5・6位決定戦
イタリア30—23 ポルトガル

▽決勝リーグ

ベルギー	22	14	8	17	ノルウェー		
ブルガリア	32	14	18	11	19	オーストリア	
ノルウェー	29	17	12	9	15	オーストリア	
ブルガリア	19	12	7	11	8	17	ベルギー

ブルガリア×ノルウェー、ベルギー×オーストリアは予選リーグの記録を適用。

【順位】①ブルガリア3戦全勝②ベルギー2勝1敗③ノルウェー1勝2敗④オーストリア3敗。

7大会の勝者決まる

ヨーロッパ・カップ
昨秋からヨーロッパのファンを

●海外トピックス

沸かせていたヨーロッパ・カップ決勝戦の結果を——。まず、男子では、伝統の第26回ヨーロッパカップでホンブド・ブダペストがハンガリーに初のタイトルをもたらした。

決勝の相手、TSV・セント・オトマル・ゴール(スイス)は、準決勝までに強豪を次々となぎ倒して進出、注目されていたが、ブダペストはエース、P・コバタスの活躍を軸に第1戦25—16、第2戦24—18で連勝、優勝を飾った。

第7回ヨーロッパ・カップ・オブ・カップス(ウイナーズ・カップ)は、SC・エムポール・ロストク(東ドイツ)が、デュクラ・ブラハ(チェコ)と対戦、第1戦14—17で敗れながら、ホームコートの第2戦を22—18でとり、通算36—35で劇的な逆転初優勝。

今季創設のIHFカップはVFL・グンメルスバッハ(西ドイツ)×RK・ゼルイエスニカ・サラエボ(ユーゴ)の一発勝負で争われ、グンメルスバッハが23—14で初代チャンピオンとなった。

一方、女子は第21回ヨーロッパ・カップで、過去7回優勝の名門スバルタ・キエフ(ソ連)が、準決勝でバサス・SC・ブダペスト(ハンガリー)に敗退する大波乱

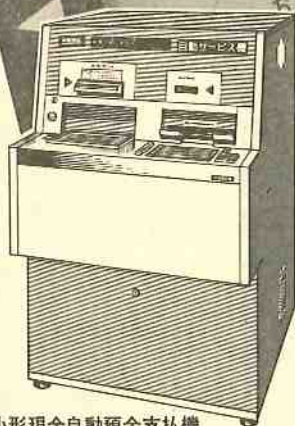
があり、決勝はブダペストとRK・ラドニツキ・ベルグラード(ユーゴ)の顔合せとなり、第1戦を21—24で落としたブダペストが、第2戦29—19で大逆転、初のタイトル。

第5回ヨーロッパ・カップ・オブ・カップスはRK・オシエク(ユーゴ)×SC・スバルタカス・ブダペスト(ハンガリー)は、オシエクが27—21、27—17でストレート勝ちして初優勝。オシエクの主軸イレシエは近く来日、立石電機入りするが、この2試合で10ゴールをあげ、栄冠獲得に貢献した。

第1回IHFカップはHK・トレスニエフカ・ザグレブ(ユーゴ)メイグル・ヴィルニウス(ソ連)は第1戦30—27、第2戦17—19のタイからザグレブが勝った。

第4回ヨーロッパ・ゴールデンカップはヨーロッパ・カップの勝者、ホンブド・ブダペストと、ウイナーズ・カップの勝者、SC・エムポール・ロストクの間で、5月23日ロストクを会場に選んで行われ21—21で延長、第1延長4—4(25—25)、第2延長でようやくロストクが主導権を握り、31—27で快勝、王者となった。

テーマは「人間と機械」
OMRON



OMRON小形現金自動預金支払機
預金・支払・両替・記帳・残高照会…など、
目的にあわせて、CRTでわかりやすく操作案内。
だれもが間違いなくスムーズに使いこなすことができます。

機械化、無人化がすすみ、人間と機械との関わり合いが深まるにつれ、より扱いやすく、より親切な機械の開発が望まれてきました。目から、耳から、人間との対話をはかろうとする試みが、
それです。
すっかりおなじみになった銀行の機械化コーナー。そこでは、CRTを採用した操作案内で、きめ細かなメッセージをおとどけしている支払機や預金機が。レシートでは、表示・レシートをもカナ文字ででてくる電子レジスタが…。
このように、オムロンは、人間と機械との対話を推し進めながら、その新しい歴史をつくっています。

人間と機械との対話。



OMRON電子レジスタ591-IRC
価格だけでなく、カナ文字で品名も表示、
さらにレシートにも同じカナ文字で印字。
明瞭で気持ちよい会計が行えます。

OMRON
立石電機

立石電機株式会社
〒616京都市石京区花園土堂町10
TEL075(463)1161大代

各地の記録

◆第12回鳥取県室内総合選手権

(3月21・22日)

▽1回戦

倉吉ク

倉吉工高

倉吉東高

▽2回戦

境港市ク

中部ク

境高

境港工高

▽準決勝

境港市ク

境港工高

▽決勝

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

境港工高

◆三重県春季高校大会

(4月11・18日)

▽1回戦

四日市工

日生第二

桑名

海星

▽2回戦

四日市工

桑名西

桑名

尾鷲

▽準決勝

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

桑名

尾鷲

▽準決勝

津女

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

上野

▽準決勝

古城池

倉敷工

芳泉

水島工

▽3回戦

天城

総社

古城池

水島工

▽準決勝

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

天城

水島工

総社

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

天城

△男子▽
▽1回戦
境港市ク 32-6 倉吉ク
中部ク 32-19 米子高専
▽3位決定戦
米子高専 16-15 倉吉ク
▽決勝
境港市ク 29(1415-148) 22 中部ク

◆三重県春季中学校大会
(4月18・25日)
△男子▽
▽1回戦
四日市南 24-11 亀山
東員 20-14 鼓ヶ浦
白子 25-11 菟野

▽準決勝
西笹川 21(813-62) 8 四日市南
白子 22(1012-54) 9 東員
▽決勝
西笹川 20(119-36) 9 白子

△女子▽
▽1回戦
北勢 18-4 塩浜
亀山 16-10 明和
▽2回戦
笹川 13-7 赤日
大安 14-7 羽津
西朝明 30-7 柘植
西笹川 36-1 北勢
鼓ヶ浦 12-11 北中
朝明 17-12 東員

▽3回戦
桔梗ヶ丘 20-6 四日市南
菟野 14-6 亀山
▽3回戦
大安 10-9 鼓ヶ浦
朝明 25-15 西朝明
西笹川 38-2 笹川
菟野 13-4 桔梗ヶ丘

▽準決勝
西笹川 24(1311-63) 9 大安
菟野 13(49-53) 8 朝明
▽決勝
西笹川 18(810-64) 10 菟野

◆東京都高校春季大会兼関東大会
予選
(4月18・25・29日、5月2・3・5日)
△男子▽
▽予選トーナメント
○Aグループ
▽1回戦
豊多摩 葉権南
西 筑波大駒場
井草 24-15
石神井 23-22 東
青山学院 20-19 成城
早稲田実業 18-14 農大一高
練馬 25-4 蒲田

▽2回戦
井草 31-16 豊多摩
光丘 11-9 石神井
調布北 29-6 日野台
府中 23-8 小平西
南葛飾 24-16 青山学院

練馬 21-8 早稲田実業
砂川 25-15 八王子東
富士森 16-15 五商
▽3回戦
井草 25-19 光丘
調布北 13-12 府中
南葛飾 19-15 練馬
砂川 15-6 富士森

▽4回戦
井草 25-13 調布北
南葛飾 18-11 砂川
▽5回戦
明星 31-15 井草
国立 14-9 南葛飾

明星 26(1414-36) 9 国立
▽決勝
明星 31-15 井草
国立 14-9 南葛飾

○Bグループ
▽1回戦
葛飾野 30-7 武蔵工大付
西 15-10 篠崎
杉並 15-13 修徳
創価 12-0 久留米
富士 30-3 荻窪
早大学院 40-0 水元
早大 26-12 福生
明星学園 26-12 福生

▽2回戦
西 21-16 葛飾野
三宅 21-12 杉並
清瀬 不明 創価
中大付 36-12 秋川
富士 24-10 学芸大付
早大学院 15-7 明正
明星学園 22-8 錦城

東大和 13-7 清瀬東
▽3回戦
三宅 21-11 西
中大付 27-11 清瀬
富士 20-8 早大学院
明星学園 18-13 東大和
中大付 19-15 三宅
富士 26-9 明星学園

○Cグループ
▽1回戦
城北 22-12 向丘
大泉 43-4 羽村
日野 43-4 羽村
本所 43-4 羽村
昭和中 19-16 武蔵村山
府中西 24-9 武蔵
小岩 46-13 城北
大泉 20-14 筑波大付
三鷹 30-8 忠生
日野 17-16 東村山
江北 18-13 青山
本所 22-11 上野

▽3回戦
府中西 26-6 昭和
小岩 27-13 大泉
日野 17-11 三鷹
江北 12-5 本所

▽4回戦
府中西 21-9 小岩
日野 21-9 江北
▽5回戦
駒大 22-12 府中西
神代 15-5 日野

▽決勝
駒大 16(610-87) 15 神代

○Dグループ
▽1回戦
館 13-10 南野
目黒 32-7 高島
開成 21-20 墨田川
小金井北 19-3 保谷
新宿 29-16 深川
江戸川 19-11 広尾
大泉北 21-9 日大二

▽2回戦
国分寺 31-6 昭和一工
府中東 25-7 館
目黒 21-12 白
開成 28-9 両国
小金井北 33-12 片倉
立川 34-11 野津田
江川 13-12 大泉北

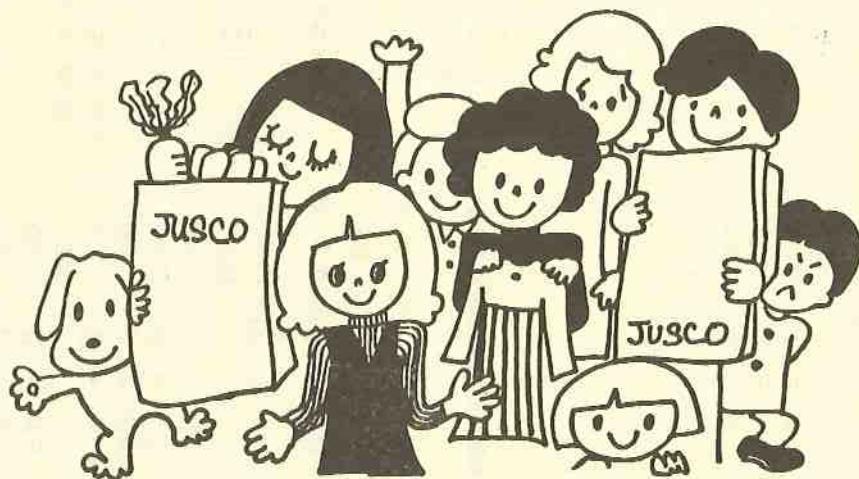
▽3回戦
国分寺 14-11 府中東
日黒 17-15 開成
立川 20-10 小金井北
新宿 21-10 江戸川

▽4回戦
国分寺 15-11 目黒
立川 21-10 江戸川

立川 24-18 新宿
国分寺 15-11 目黒

新宿 15-11 目黒

暮らしへの奉仕を合言葉に。



ジャスコ
 東京本社 東京都千代田区神田錦町1-1
 大阪本社 大阪市福島区大開1-8-8



鉄	は	
と	も	だち

石から銅へ、銅から鉄へ。人類がくらしの中に鉄をとりいれてから、既に3000年以上もの年月がたっています。いま、鉄はわたしたちの生活に深く結びつき、社会を支えるたいせつな役割をになっています。鉄の力強い手ごたえ、じょうぶで、加工しやすく、資源にも恵まれている鉄。新日鉄は、社会のさまざまなニーズに対応して鉄のもつこの豊かな特長を余すことなく引き出すために、新しい技術の開発や資源・エネルギーの有効利用など幅広い分野で、多くのテーマと取り組んでいます。

 **新日本製鐵**

▽5回戦

国分寺 15-14 雪ヶ谷

▽決勝

日体荏原 不明 立川

日体荏原

28 (1513 / 62) 8 国分寺

▽決勝リーグ戦

明星 26-11 騎大

明星 34-15 中大付

明星 21-17 日体荏原

日体荏原 24-16 駒大

日体荏原 29-20 中大付

駒大 28-22 中大付

△女子▽

予選トーナメント

○Aグループ

▽1回戦

光ヶ丘 棄権 本所

府中 24-2 共立二

篠崎 9-4 上野

▽2回戦

石神井 14-5 豊多摩

光ヶ丘 7-6 雪ヶ谷

調布北 12-5 明星学園

府中 20-3 永山

篠崎 23-6 三商

富士 13-3 明星

富士 19-9 武蔵野女

東大和 11-4 神代

▽3回戦

石神井 7-4 光ヶ丘

府中 9-6 調布北

篠崎 10-9 富士

東大和

▽4回戦 18-9 福生

府中

▽5回戦 16-2 石神井

東大和

▽1回戦 19-4 篠崎

藤村女

▽1回戦 17-7 府中

東大和 14-5 拓大

▽決勝

藤村女 17 (107 / 20) 2 東大和

○Bグループ

▽1回戦 7-5 目黒

菊華

乗権 水元

国立 10-7 八王子東

▽2回戦

萬飾商 棄権 向島商

広尾 28-0 関東女

日野 16-4 小平

五商

31-1 押島

江戸川 18-6 菊華

荻窪 11-4 両国

国立 10-9 砂川

保谷 6-5 富士森

▽3回戦

広尾 15-1 萬飾商

日野 18-5 五商

江戸川 10-6 荻窪

国立 7-4 保谷

日野 18-4 広尾

江戸川 8-7 国立

▽5回戦

日野 12-6 東村山

三宅 29-2 江戸川

▽決勝

三宅 9 (45 / 11) 3 日野

○Cグループ

▽1回戦

南葛飾

10-7 練馬

一商

6-5 大泉

▽2回戦

南野 16-2 北多摩

武蔵村山東 18-14 二商

小岩 11-5 白

立教女学院 16-12 南葛飾

国分寺 22-3 府中西

府中東 9-3 日野台

農大一 12-5 一商

日大二 12-5 一商

▽3回戦

武蔵村山東 13-1 南野

立教女学院 11-4 小岩

国分寺 4-2 府中東

農大一 18-4 日大二

▽4回戦

立教女学院 13-7 武蔵村山東

国分寺 20-5 農大一

▽5回戦

佼成女 29-5 立教女学院

国分寺 23-10 井草

▽決勝

佼成女 19 (109 / 410) 14 国分寺

○Dグループ

▽1回戦

武蔵丘 7-6 潤徳女

武蔵 12-0 館

西 22-4 園芸

▽2回戦

日体桜華 棄権 羽村

久留米

11-7 聖徳学園

青山学院

11-7 深川

江東商

14-3 武蔵丘

昭和三

14-3 南多摩

武蔵

12-3 吉祥女

西

8-6 四谷商

墨田川 12-7 杉並

▽3回戦

日体桜華 11-3 久留米

江東商 13-4 青山学院

昭和 17-2 武蔵

西 18-7 墨田川

▽4回戦

日体桜華 11-6 江東商

西 10-7 昭和

▽5回戦

桐朋女 12-8 日体桜華

桜水商 16-3 西

▽決勝

桜水商 13 (76 / 52) 7 桐朋女

▽決勝リーグ戦

佼成女 15-14 藤村女

佼成女 16-11 三宅

佼成女 14-8 桜水商

三宅 15-10 藤村女

三宅 15-7 桜水商

藤村女 6-6 桜水商

△男子▽

▽1回戦 横濱商工 30-18 横濱商大

和泉

23-18 法政二

川和

18-15 生田

多摩

20-12 慶応

▽準決勝

横濱商工 22 (913 / 73) 10 和泉

多摩

15 (87 / 67) 13 川和

▽決勝

横濱商工

22 (336 / 109) 18 多摩

△女子▽

▽1回戦

相模原 11-8 明倫

和泉 11-8 百合丘

成美学園 9-7 平塚江南

金井 12-3 逗子

▽準決勝

相模原 12 (57 / 41) 5 和泉

成美学園 9 (36 / 52) 7 金井

▽決勝

成美学園 11 (47 / 33) 6 相模原

◆石川県春季高校大会 (4月24・25・29日)

△男子▽

▽1回戦

小松工 28-15 小松

金沢市工 25-9 金沢商

松陵工 27-15 松任

◆第20回神奈川県総合体育大会 (4月18・25・29日・5月5日)

石川県工 21-13 小松商

錦丘 32-18 大聖寺

羽咋 23-20 泉丘

寺井 21-19 星陵

小松明峰 23-15 向陽

▽2回戦

小松工 36-10 金沢市工

石川県工 25-21 松陵工

錦丘 21-17 羽咋

小松明峰 34-6 寺井

▽準決勝

小松工 25 (1213 | 37) 10 石川県工

小松明峰 29 (1613 | 98) 17 錦丘

▽決勝

小松工 26 (1313 | 46) 10 小松明峰

▽1回戦

▽1回戦

金沢商 15-4 加賀

松任 8-6 星稜

小松明峰 17-9 短大高

▽準決勝

小松商 13 (7 | 13) 4 金沢商

▽1回戦

小松明峰 22 (139 | 15) 6 松任

▽決勝

小松商 8 (4 | 4) 5 小松明峰

▽2回戦

◆第18回夜城県一般春季大会 (4月25・29日)

▽1回戦

日本原研 20-20 筑波大

▽1回戦

富山工専 27-9 富山東

富山中野 16-14 大沢野工

高岡 23-21 雄山

八尾 27-6 二上工

高岡 15-14 富山

筑波ラバース 19-16 鉢田ク

白衛隊勝田 25-17 筑波会

▽2回戦

日本原研 12-0 茨城大

筑波振球会 23-11 常陽銀行

筑波ラバース 12-0 茨城ク

笠間ク 23-14 白衛隊勝田

▽準決勝

笠間ク 27 (1512 | 55) 10 筑波ラバ

筑波振球 25 (1015 | 128) 22 日本原研

▽決勝

筑波振球 25 (1015 | 148) 20 笠間ク

▽1回戦

▽1回戦

笠間ク 12-0 茨城大

桜芽ク 22-7 筑波ラバース

▽決勝

笠間ク 16-12 桜芽ク

◆富山県春季高校選手権大会 (4月28日・5月2・3・5日)

▽1回戦

▽1回戦

小杉 23-15 富山工

高岡 不明 高岡商

富山南 22-14 富山

▽2回戦

氷見 31-12 小杉

富山工専 27-9 富山東

富山中野 16-14 大沢野工

高岡 23-21 雄山

八尾 27-6 二上工

高岡 15-14 富山

新湊 20-11 伏木

高岡向陵 41-4 富山南

▽3回戦

氷見 35-6 富山工専

高岡 30-11 富山中野

八尾 25-10 高岡南

富山南 39-13 新湊

▽準決勝

氷見 (不明) 高岡

高岡向陵 30 (1218 | 65) 11 八尾

▽決勝

高岡向陵 17 (134 | 46) 10 水見

▽1回戦

▽1回戦

富山女 24-3 高岡

新湊 17-8 雄山

高岡向陵 14-9 富山女短付

小杉 27-10 清光女

高岡女 8-6 富山北部

▽2回戦

有磯 17-5 富山女

高岡向陵 30-6 新湊

小杉 18-2 高岡第一

高岡商 11-6 高岡女

▽準決勝

高岡向陵 12 (6 | 6) 10 有磯

高岡商 21 (813 | 32) 5 小杉

▽決勝

高岡商 13 (7 | 2) 9 高岡向陵

▽1回戦

▽1回戦

北陸 24 (1311 | 83) 11 羽

高志 34 (1816 | 46) 10 丹南

▽決勝

北陸 16 (97 | 45) 9 高志

▽1回戦

▽1回戦

北陸 12-8 羽水

福井商 21-2 藤島

福井前期選手権大会 (5月1・2・9日)

▽1回戦

福井商 17-13 藤島

▽2回戦

北陸 25-12 福井商

羽水 17-12 武生

高志 23-12 科技

丹南 28-15 勝山

▽準決勝

北陸 24 (1311 | 83) 11 羽

高志 34 (1816 | 46) 10 丹南

▽決勝

北陸 16 (97 | 45) 9 高志

▽1回戦

▽1回戦

北陸 12-8 羽水

福井商 21-2 藤島

武生商 16-2 科技

仁愛 31-1 福井女

▽準決勝

福井商 15 (114 | 104) 14 北陸

仁愛 14 (59 | 24) 6 武生商

▽決勝

仁愛 13 (85 | 12) 3 福井商

▽1回戦

▽1回戦

九頭龍ク 23-15 ホンパース

▽2回戦

北陸電力 12-0 羽球会

▽決勝

久工大附 32 (1715 | 711) 18 新宮

西陵 13-10 福岡

三池 17-13 若松

▽準決勝

西陵 18 (117 | 96) 15 三池

▽決勝

久工大附 27-8 宗像

新宮 19-14 小倉西

西陵 13-10 福岡

光陽会 33-15 藤島ク

高志OB 15-14 スタース

福井教員 28-10 九頭龍ク

▽準決勝

北陸電力 22 (148 | 57) 12 光陽会

福井教員 22 (1210 | 72) 9 高志OB

▽決勝

福井教員 33 (1518 | 96) 15 北陸電力

◆第32回全九州高校選手権福岡県予選 (5月2・3日)

▽1回戦

久工大附 32-11 博多工

宗像 23-7 小倉工

新宮 26-20 九州産業

小倉西 17-11 西南

福岡 21-20 福岡工

西陵 24-6 筑紫丘

三池 18-12 東海大五

若松 18-10 春日

▽2回戦

久工大附 27-8 宗像

新宮 19-14 小倉西

西陵 13-10 福岡

三池 17-13 若松

▽準決勝

西陵 18 (117 | 96) 15 三池

▽決勝

久工大附 32 (1715 | 711) 18 新宮

西陵 13-10 福岡

三池 17-13 若松

▽準決勝

西陵 18 (117 | 96) 15 三池

▽決勝

久工大附 27-8 宗像

新宮 19-14 小倉西

西陵 13-10 福岡

三池 17-13 若松

▽準決勝

西陵 18 (117 | 96) 15 三池

▽決勝



この看板のお店でご相談ください。

滋養強壯・虚弱体質に

●にんにく抽出エキス・ビタミンB₁、肝臓分解エキス・ビタミンB₁₂を配合

キョーレオピン

●朝鮮人参・麴香・牛蒡・ビタミンB₁、にんにく抽出エキスを配合

レオピンファイブ

週に一度は スポーツを



健康づくりは毎日の快眠・快食から…
それに適度なスポーツも欠かせません。
私達は皆様の健康を願って
薬品づくりに努めます。

湧永製薬株式会社

本社 大阪府福島区福島3丁目1番35号
TEL. (06) 498-8901
中央研究所 大阪府高田郡甲田町大字下甲立1624
広島工場 TEL. (082645) 2331

ハンドボールの 技術と戦法

ヨアン・クンスト、ゲルマネスク著
木野実、杉山茂監修／中村一夫訳

A5判上製／定価2900円

現代最高の理論家でルーミアアの
ハンドボールを世界一にした著者
が、一流選手の写真と豊富なイラ
ストで詳説技術戦術書の決定版

■スポーツ入門双書■

ハンドボール

宇津野年一著／B6判／定価500円
チームプレーに発展する
前段階のハンドボールの基礎技術
をわかりやすく解く入門書

■スポーツルールハンドブック■
ハンドボールルール・
ハンドボールハンドブック

安藤純光著／新書判／定価480円
初心者にも完全に理解できる明快
な解説。選手、及び審判の実務に
たずさわる人々にとって格好の書

ハンドボール教本

宇津野年一著

A5判／定価600円
パス、ドリブル、シュートなどの基
本技術から、攻撃、防御の応用までを写真と図解で指導する。

最新ハンドボール技術 《防御編》

宇津野年一著

A5判／定価850円
近代ハンドボールにおける防御の重
要性を強調、守りを固くして強くならうというチームに最適

最新ハンドボール技術 《攻撃編》

宇津野年一著

A5判／定価1300円
個人的攻撃能力とチーム攻撃法に
分かれ、それぞれ基本的な技術、練習法を詳しく解説する。

〒101 東京都千代田区神田錦町3-3 **ベースボールマガジン社** ☎03(291)7901



給与のお引き出しに…



出張に…



ショッピングに…



銀行が閉まった後で…
(ダイワの外壁や☑コーナー)



旅行に…



ふいの出費に…



こんなとき便利な ダイワキャッシュカード。

日常のお引き出しに…

カード1枚で現金自動支払機から手軽に現金が引き出せます。通帳もハンコもいりません。サイフがわりにご利用を…。

時間外のお引き出しに…

ダイワの外壁に面したキャッシュコーナーでは、平日午前8:45～午後6:00(土曜日は午前9:00～午後2:00)まで、また☑マークのコーナーでは、平日午後5時、土曜午後2時まで現金が引き出せます。

ご出張やお買物の折に…

お出かけ先で現金がご入用になったときダイワの全店にあるキャッシュコーナーや☑マークのコーナーがお役に立ちます。

給与のお引き出しに…

給与振込制をご採用の場合は、お給料日の朝からカードを使って引き出せます。奥さまもご自宅近くのダイワでどうぞ…。

☑マークのコーナーでは設置場所により、お取扱い時間異なる場合があります。また、日・祝日および設置場所の休業日はお取扱いしません。

ダイワキャッシュカードは総合口座(普通預金)をご利用の方におつくりしています。お気軽にお申込みください。

あなたと明日を
預金も
信託も… **大和銀行**

久工大附 40 (2416 | 4 | 8) 12 西 陵

△女子▽
▽1回戦
筑紫中 9 | 7 春日

若松 7 | 6 浮羽

▽2回戦
香椎 24 | 6 筑紫中

東海大五 23 | 6 福岡女

筑紫女 14 | 3 宗像

福岡 12 | 9 若松

▽準決勝
香 椎 13 (7 | 6 | 5) 11 東海大五

筑紫女 13 (7 | 3 | 5) 8 福 岡

▽決勝
筑紫女 14 (8 | 6 | 7) 12 香 椎

◆富山県春季一般選手権
(5月3・5日)

△男子▽
▽1回戦
富山教員 30 | 22 想球会

北嶺会 21 | 18 富山大

▽2回戦
富山教員 20 | 17 水見ク

射水ク 11 | 10 八尾クB

向陵ク 20 | 20 八尾クA

2 P T C 1
水見シニヤ 26 | 11 北嶺会

▽準決勝
富山教員 20 (11 | 9 | 9) 15 射水ク

水見シニ 26 (1313 | 1011) 21 向陵ク

ヤ

▽決勝
富山教員 25 (1213 | 1111) 22 水見シニ

△女子▽
▽1回戦
有磯OG 17 | 9 桜球会

想球会 14 | 6 高女OG

▽決勝
想球会 14 (1 | 0 | 6 | 4 | 4 | 6) 11 有磯OG

想球会 14 (1 | 0 | 6 | 4 | 2 | 4 | 6) 11 有磯OG

青森商 25 (16 | 9 | 10 | 6) 16 野辺地

△女子▽
▽1回戦
青森商 25 (16 | 9 | 10 | 6) 16 野辺地

野辺地 17 | 4 青森東

七戸 15 | 10 青森中央

青森商 14 | 7 三本木

▽準決勝
青森西 16 (8 | 8 | 4 | 7) 11 野辺地

青森商 11 (9 | 2 | 4 | 4) 8 七 戸

▽決勝
青森西 13 (6 | 7 | 5 | 5) 10 青森商

青森西 13 (6 | 7 | 5 | 5) 10 青森商

◆茨城県一般クラブ選手権兼関東
クラブ選手権予選
(5月9・16日)

△男子▽
▽1回戦
土浦ク 21 | 17 上浦三OB

麻生ク 19 | 16 鉢田ク

▽準決勝
筑波振球 31 (17 | 14 | 8 | 7) 15 土浦ク

麻生ク 21 (9 | 9 | 12) 21 不 明

▽決勝
筑波振球 24 (12 | 12 | 9 | 9) 18 麻生ク

3 P T 2

◆関東高校茨城県予選
(5月11・12日)

△男子▽
▽1回戦
岩井 28 | 8 岩井四

土浦三 24 | 21 笠間

鉢田一 17 | 7 下館一

▽2回戦
岩井 28 | 8 岩井四

土浦三 24 | 21 笠間

鉢田一 17 | 7 下館一

▽3位決定戦
水海道一 16 (8 | 8 | 9 | 6) 15 竹 園

土浦工 15 (7 | 8 | 6 | 7) 13 竹 園

▽決勝
土浦工 15 (7 | 8 | 6 | 7) 13 竹 園

岩 井 19 (11 | 8 | 6 | 6) 12 水海道一

△女子▽
▽1回戦
水海道二 11 | 3 潮来

笠間 16 | 4 八郷

高萩 12 | 11 竜ヶ崎二

結城二 10 | 6 土浦二

鉢田二 14 | 6 藤代

土浦工 13 | 11 江戸川

竹園 18 | 9 日立工

太田一 13 | 11 水戸一

水海道一 26 | 15 石岡一

古河三 24 | 12 土浦一

▽2回戦
岩井 20 | 9 土浦三

土浦工 16 | 8 鉢田一

竹園 26 | 9 太田一

水海道一 27 | 14 古河三

▽準決勝
岩 井 17 (8 | 9 | 7 | 5) 12 土浦工

水海道一 16 (8 | 8 | 9 | 6) 15 竹 園

土浦工 15 (7 | 8 | 6 | 7) 13 竹 園

▽3位決定戦
水海道一 16 (8 | 8 | 9 | 6) 15 竹 園

土浦工 15 (7 | 8 | 6 | 7) 13 竹 園

▽決勝
土浦工 15 (7 | 8 | 6 | 7) 13 竹 園

岩 井 19 (11 | 8 | 6 | 6) 12 水海道一

△女子▽
▽1回戦
水海道二 11 | 3 潮来

笠間 16 | 4 八郷

高萩 12 | 11 竜ヶ崎二

結城二 10 | 6 土浦二

鉢田二 14 | 6 藤代

麻生 17 | 5 石岡二

岩井 17 | 8 太田二

下妻二 7 | 6 竜ヶ崎一

▽2回戦
水海道二 23 | 3 笠間

高萩 12 | 4 結城二

麻生 14 | 7 鉢田二

下妻二 7 | 6 岩井

△3位決定戦
水海道二 25 (10 | 15 | 1 | 0 | 1) 1 高 萩

麻 生 15 (10 | 5 | 3 | 3) 6 下妻二

▽準決勝
水海道二 25 (10 | 15 | 1 | 0 | 1) 1 高 萩

麻 生 15 (10 | 5 | 3 | 3) 6 下妻二

▽3位決定戦
下妻二 9 (4 | 5 | 3) 8 高 萩

▽決勝
水海道二 19 (7 | 12 | 5 | 3) 8 麻 生

水海道二 19 (7 | 12 | 5 | 3) 8 麻 生

▽1回戦
下松工 34 | 20 松江工

境港工 27 | 14 津山

廣 29 | 25 江津

総社 27 | 18 境

倉敷天城 17 | 16 修道

下関中央工 29 | 17 倉吉東

尾道 22 | 17 水島工

岩国 33 | 25 松江南

▽2回戦
下松工 34 | 19 境港工

総社 29 | 17 境

倉敷天城 16 | 15 下関中央工

岩国 23 | 18 尾道

▽準決勝
下松工 25 (12 | 13 | 9 | 9) 18 総 社

岩 国 25 (10 | 15 | 8 | 7) 15 倉敷天城

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

下松工 27 (3 | 2 | 11 | 11 | 1) 25 岩 国

△女子▽
▽1回戦

山陽女 29-2 倉吉産
遷摩温泉津分 14-7 西大寺

徳山商 34-7 倉吉西
倉敷天城 10-9 進徳女

総社 11-8 比治山女
松江市女 15-14 防府商

松江第一 18-8 倉敷商
岩国商 25-9 米子南商

▽2回戦
山陽女 26-3 遷摩温泉津分
徳山商 18-10 倉敷天城

総社 17-15 松江市女
岩国商 17-8 松江第一

▽準決勝
山陽女 12 (4 8 | 4 5) 9 徳山商
岩国商 23 (13 10 | 4 5) 9 総社

▽決勝
山陽女 16 (2 2 | 5 5 | 7 7) 14 岩国商
岩国商 23 (13 10 | 4 5) 9 総社

◆第17回群馬県高校総合体育大会
兼第28回関東高校選手権予選
(5月14・15・16日)

△男子▽
▽1回戦
桐生 33-14 育英
利根農 22-19 下仁田

▽2回戦
前橋商 36-13 桐生工
前橋 28-9 藤岡

富岡 37-12 桐生

吉井 31-9 利根農
▽準決勝

富岡 25 (15 10 | 5 7) 12 前橋商
吉井 23 (13 10 | 7 7) 14 前橋

▽3位決定戦
前橋 22 (11 11 | 8 7) 15 前橋商

▽決勝
富岡 23 (12 11 | 6 10) 16 吉井

△女子▽
▽1回戦
前橋市女 24-9 佐藤学園
桐生西 18-10 前橋商

前橋東商 13-10 高崎女
▽2回戦
群女短大付 22-9 桐生西
高崎市女 17-10 桐生女

下仁田 20-18 前橋市女
吉井 29-2 前橋東商

▽準決勝
群女短大 18 (10 8 | 6 4) 10 高崎市女
付 10 (8 10 | 6 4) 10 高崎市女

吉井 17 (9 8 | 6 5) 11 下仁田
▽3位決定戦
高崎市女 18 (9 9 | 4 9) 13 下仁田

▽決勝
吉井 14 (6 6 | 8 8) 13 付
群女短大 8 (8 5 | 5 5) 13 付

◆第18回九州一般男子選手権、第
11回九州女子クラブ大会
(5月15・16日)

△男子▽
▽準決勝
本渡クラブ 29-16 白石クラブ
鹿児島クラブ 40-27 佐賀関クラブ

本田技研熊本 24-19 口加クラブ
赤間クラブ 44-20 鹿屋白衛隊

佐世保クラブ 48-28 熊本クラブ
新日鉄大分 34-23 神埼龍の子

全宮崎 45-16 本渡クラブ
全宮崎 (宮崎) 32 (18 14 | 13 16) 29 鹿児島ク

佐世保ク 25 (12 13 | 15 7) 22 熊本教員

全宮崎 35 (16 19 | 17 12) 29 佐世保ク

▽1回戦
福教大クラブ 31-6 長崎クラブ
熊本クラブ 15-13 オール鹿児島

熊本市高勇士 21-12 全宮崎
神埼クラブ 25-12 大分クラブ

▽1回戦
福教大ク

神埼クラ 13 (5 8 | 7 5) 12 熊本市高
福教大ク 27 (13 14 | 5 8) 13 神埼クラ

▽決勝
福教大ク 27 (13 14 | 5 8) 13 神埼クラ

◆第20回茨城県実業団選手権
(5月16日)

△男子▽
▽1回戦
白衛隊古河 20-12 白衛隊古河
一施大

▽準決勝
日本原研 22-19 動燃東海
白衛隊勝田 19-17 白衛隊古河

白衛隊 23 (11 12 | 10 5) 15 日本原研
勝田 11 (11 12 | 10 5) 15 日本原研

▽決勝
白衛隊 23 (11 12 | 10 5) 15 日本原研
勝田 11 (11 12 | 10 5) 15 日本原研

◆全国高校総体高知県県予選
(5月22・23日)

△男子▽
▽1回戦
須崎工 19-15 伊野商
吾北 21-12 中村

西 22-12 須崎
▽2回戦
土佐 31-8 須崎工
中芸 15-11 吾北

東 20-18 幡多農
追手前 29-7 西

土 20 (8 12 | 4 5) 9 中芸

▽準決勝
昭和ク 16 (7 9 | 7 5) 12 東邦ク

▽決勝
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

△女子▽
▽準決勝
東邦ク 10 (5 5 | 5 3) 8 水郷ク
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

▽決勝
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

追手前 22 (11 11 | 7 5) 12 東
▽3位決定戦

東 26 (16 10 | 10 5) 15 中芸

▽決勝
土佐 18 (10 8 | 1 7) 8 追手前

△女子▽
▽1回戦
佐川 17-3 中村

▽2回戦
佐川 11-3 西
東 19-10 中芸

▽決勝
東 11 (5 6 | 3 7) 10 佐川

◆第12回関東クラブ選手権千葉県
予選
(5月23日)

△男子▽
▽準決勝
小金ク 23 (6 17 | 7 5) 12 木更津ク
清水ク 13 (6 7 | 6 6) 12 鶴舞ク

▽決勝
小金ク 23 (6 17 | 7 5) 12 木更津ク
清水ク 13 (6 7 | 6 6) 12 鶴舞ク

△女子▽
▽準決勝
小金ク 23 (14 9 | 3 6) 9 清水ク

▽決勝
小金ク 23 (14 9 | 3 6) 9 清水ク

△男子▽
▽準決勝
昭和ク 16 (7 9 | 7 5) 12 東邦ク

▽決勝
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

△女子▽
▽準決勝
東邦ク 10 (5 5 | 5 3) 8 水郷ク
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

▽決勝
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

△男子▽
▽準決勝
昭和ク 16 (7 9 | 7 5) 12 東邦ク

▽決勝
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

△女子▽
▽準決勝
東邦ク 10 (5 5 | 5 3) 8 水郷ク
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

▽決勝
昭和ク 18 (11 7 | 6 1) 7 朝顔ク

勝利の伝説シェブロンラインは最高級品の証。

*“Chevron-Line”
ist der Beweis
höchster
Qualität.*



勝利をめざすなら、選ぶべきだ!

—— 無言の威圧感を与えるヒュンメル ——

DOUBLE
SCORE

総発売元 株式会社ダブルスコア / 総代理店 大松貿易株式会社
大阪市南区難波新地3-27プリンスビルB1 〒542 TEL. (06) 213-6646

株式会社 アシックス

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第二〇八号

昭和四十年六月七日 昭和五七年五月二十五日 印刷
第三種郵便物認可 昭和五七年六月一日 発行



ストップ&ジャンプ自在。

グリップ力抜群のニューソール装備、新製品〈スカイハンドスペシャル〉

アシックスタイガーの新製品 スカイハンドスペシャル はストップ&ジャンプが自在にできるハンドボール専用シューズです。写真の底意匠にご注目ください。複雑なトレッド(溝)をソール全面に刻み込んでいます。これは、ハンドボール特有の、多角的な動きに対応するため、とくに拇指球下のリング状意匠はグリップ力を飛躍的に高めます。このため、選手は思うようにストップでき、また思

うようにジャンプすることができま。●甲被はステア表革と銀付ヘロアの2タイプ。●独創のカップソールは甲被を食わえ込む設計で、足ブレを防ぎます。●大型ヒールカウンターはカカトをガッチリ保持し、選手の動作能力を高めます。●軽さ、クッション性も卓越。ストップ&ジャンプの スカイハンドスペシャル で栄光をつかんでください。



スカイハンド スペシャル (THH705) **NEW**
●甲被はステア表革(ホワイト)、銀付ヘロア(レッド、ロイヤルブルー)、表地はナイロン。●アウターソールはラバーのカップソール。●ロイヤルブルー×ホワイト、ホワイト×レッド、レッド×ホワイト。●サイズ 22.5~28.0cm
標準小売価格 ¥12,000

東京都渋谷区神南一丁目一
電話代表(66)七〇九七
振替東京六一五三三八番
編集兼 荒川清美
定価三百五拾円
(三年間購読料円)